

Challenge

チャレンジ

全国建設請負業協会(千代田区)は、9月1日付で「一般社団法人全国建設人材協会」に名称を変更した。岡野総会長に名称変更の狙いと今後の展望を聞いた。



岡野会長

= 全国建設人材協会 =

岡野会長は「当協会名の『請負』という言葉が採用企業側と求職者側にためらいを与え、伝わりにくい点があった。双方に機会損失も発生していたらう。建設業向けの人材サービスの提供という事業内容を明確

している団体だ。現在、加入会員企業数は1000社まで増えており、直近までの紹介実績数は250人を超える。岡野会長は「紹介が成約した求職者の年代別構成では、10代、20代、30代が9割を占める。若い世

という流れ。求職者を紹介するまでは全て無料で実施され、料金が発生するのは求職者が企業に入社したタイミングのみ。また、求人情報を掲載するメディア「ジョブケンワーク」を運用するコントラ

建設業向けの人材サービス提供

事業内容明確化へ新名称に

にするためだったと語る。同協会は、2021年から本格的に技能労働者(職人)の人材紹介事業を開始し、求職者を正社員雇用として就業に導いている。日本で数少ない、建設業務有料職業紹介事業許可を取得

代の職人希望者の登録の多さに驚く企業も多い」と強調する。協会が会員企業のニーズに合致する求職者をサーチし、紹介する。紹介が可能となれば、求職者が企業へ面接に行き、入社を決める

フトと協業し、求職者と企業のマッチングにも力を入れている。求職者から応募があった場合、協会が企業と求職者のニーズをマッチングし、面接を設定する。岡野会長は、「業界での認知が不十分などところもある

が、会員企業は『ジョブケンワーク』への掲載が無料だ。ぜひ活用してもらいたい」と話す。

今後は中部エリアに新た

な拠点を設け、事業を拡大していく計画。「われわれの使命をより明確にしたことは、次世代への継承に寄与していくための重要なス

テップだ。今後も建設業界のニーズに応じたサービスを提供し続けることで、社会的使命に挑戦し続ける」と力を込めた。

建設業界・職人の関係者・人材紹介サービス「JOBBEN WORK」

JOBBEN WORK

HOME 検索一覧 まずはWeb登録 新設立ち上がりページ お問い合わせ



▲ジョブケンワーク

会員数

